

気象SF

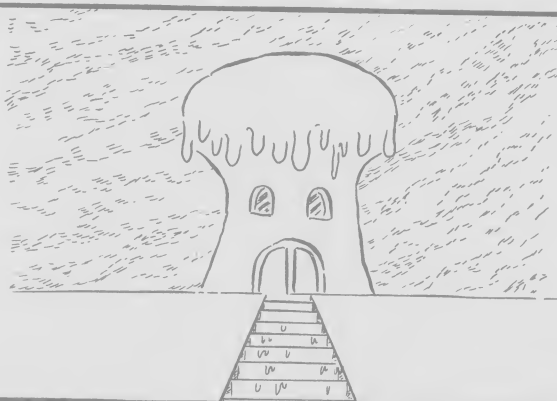
# 氷雪電撃作戦

～虹のドリーマー～

前篇

杉作J太郎

精神的にまさに  
ドタン場に追いこまれた  
三匹のオスが  
集まっていた…。



人々の生活は  
物資・精神ともに  
困窮の極にあつた。  
そして、ここ  
東京・大久保の  
ある秘密のアジトに



夏の太陽の下—  
女性の薄着なくしては  
どの趣味も成立  
できなかつたのである。

彼らの趣味は  
夏の消失とともに  
消えうせてしまつて  
いた。



エンリケ・ペラ  
(パンチラ写真家)



マイティみよし  
(ミニスカマニア)



ドン・ムラコ  
(乳首突起マニア)



今では  
こうして—

ムラコはん、  
1980年代の  
代表的ミニスカと  
いえば誰やろう  
なあ…?



そんなの  
常識じゃらん  
浅香唯に  
決まってる  
じゃらん

おやおや  
こりやまた  
異なことを：  
パンプキンと  
レモンエンジェルを  
忘れちゃいません  
かつつーの！

昔話や大古のロマンを  
語りあつてはムダに  
時をすごしていた—。



いかん…  
このままじゃ  
俺たちは  
ただの  
バカになつて  
しまう…

楽しそうだけどなあ…  
で、前篇おわり

後篇につづく

# 氷雪電撃作戦

後篇

～虹のドリーマー～

杉作J太郎



みよしがわざわざ見せたいものがある、というので二人がアジトに集まってみるとみよしは急にフルチンでヒンズー・スクワットを開始したのである。みよしはア然とする二人に自信満々で言い放った。「地球に夏が来る方法を発見しましたよ!」

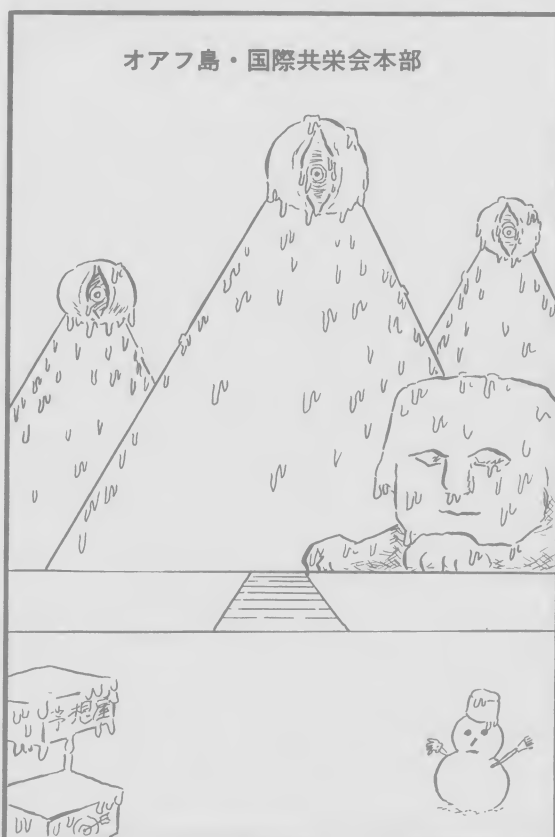


かくして彼ら3人の  
布教の旅は始まった…。



なんせ全裸での布教活動  
であるから、肉体の疲労は  
並大抵ではなかった…が、  
ミニスカ、乳首のためならば  
それらの苦勞は甘美な  
ものであった。

そして彼らの運動が序々に人心をとらえ、  
地球の温度が少しではあるが上がりはじめた頃…。



彼らは、史上最大の  
わいせつ現行犯として  
射殺されることに  
なってしまったのである。



33××年



常識という名の下、それでも地球は回っている。